



一般社団法人面会交流支援全国協会

2023年10月17日
理事長 二宮周平

事業報告書

2022年10月1日から 2023年9月30日まで

2022年10月1日-2023年9月30日における重要事項として、2022年10月1日より、ACC SJ 会員規定に基づく ACC SJ 会員の募集を開始し、本団体の設立時より整備してきた「ACC SJ 面会交流支援の原則と基準」を満たすことを認証する ACC SJ 認証の試行実施およびその検証を行った。下記に、項目ごとに事業報告を行う。

1. ACC SJ 会員募集の開始

2022年9月23日3周年記念イベントにおいて、ACC SJ 会員募集の開始および ACC SJ 認証に関して周知し、2022年10月1日より、ACC SJ 会員規定に基づいてその応募を開始した。

2. ACC SJ 研修の実施

2022年12月-2023年2月に、初めての研修提供となる ACC SJ 基礎研修①を実施した。2023年4月より ACC SJ 基礎研修②およびスキルアップ研修の整備を開始し、2023年7月から9月に、2回目となる ACC SJ 基礎研修①および ACC SJ 基礎研修②、スキルアップ研修の提供を実施した。Zoom ライブ提供のものは1クール毎に2回ずつ提供し、録画動画で提供するものは期間を限定して受講する形で提供している。ACC SJ 研修プログラムについて【別紙1】にて示す。

3. ACC SJ 認証の試行実施およびその検証

ACC SJ 認証の試行実施として、2022年11月より認証申請の登録を開始した。3名の認証委員で構成される認証委員会を2つ招集して、2023年4月に認証判断を行って、4団体の ACC SJ 認証を行った。認証証書と認証マークを作成して認証済み団体に交付及び使用許可を出した【別紙2】。試行実施としてその検証に協力を求めるため、2023年12月の認証申請登録まで認証費用は免除される。

試行実施した認証の検証として、ACC SJ 専門委員会を開催し（2023年7月16日）、そこで

の指摘を受けて、認証手引書や認証申告書の改訂など改善を行い、ACCSJ 認証制度の整備を完了した。

4. 日本財団助成事業（面会交流支援立ち上げサポート事業）

2023 年度日本財団助成プログラムに申請し、事業タイトル「子どものための面会交流支援の普及―新規立ち上げ支援の事業化―」が採択された（助成期間は 2023 年 4 月より 2024 年 3 月）。本助成事業では、面会交流支援の重要性に鑑み、日本全国に支援団体が普及することを狙い、新たに面会交流支援事業を行おうと考える団体および個人に支援立ち上げを促し、支援するものであり、ACCSJ 認証手続きを通じてそのサポートが提供される予定である。このような面会交流支援団体立ち上げサポートを ACCSJ の事業として提供するための整備に着手した。

助成事業の一環として、面会交流支援の経験のない又は少ない団体・個人に向けた周知活動として、全国 5 カ所での説明会開催を企画し、その第 1 回目として 2023 年 8 月に札幌で「子どもサポートと面会交流」を開催した【別紙 3】。

5. 会員交流事業

会員相互の交流を目的として、支援の悩みや問題意識を語り合う ACCSJ カフェを企画し、二ヵ月に 1 回の定期開催を開始した（第 1 回 ACCSJ カフェは 2022 年 12 月に実施）。今期に 5 回の ACCSJ カフェの実施することができ、この企画が会員相互に一種のピアサポートとして機能することを確認することができた。

6. 広報活動

(1) 弁護士への周知活動

面会交流支援の重要性と役割りについて周知することを目的として、弁護士への趣致活動を企画、実施した。具体的には、東京弁護士会での研修提供（2023 年 5 月）および日本弁護士連合会両性の平等に関する委員会が開催する研究会で報告を行った（2023 年 6 月）。

(2) HP のリニューアル

HP の改善を求めて大型寄付を受けたことから、2023 年 4 月に HP のリニューアルを完了した。

以上